

LAVLE USA と ODU、ニューポート・ニューズに 海上電気推進シミュレーション研究所を設立予定

2018年12月6日報道発表

バージニア州ニューポート・ニューズ - LAVLE USA 株式会社はオールド・ドミニオン大学 (ODU: Old Dominion University) と協力して、海洋電気推進シミュレーション (MEPS) 研究所の設立を発表しました。1200万ドルの研究所は、ニューポート・ニューズ市の下町、25番街351番地に1.33エーカー(約5,400平米弱)の敷地に建設される予定です。22,000平方フィート(約2,030平米弱)のMEPS研究所は、軍用・民生用の用途のため、海上電気推進、先進的なエネルギー貯蔵、自律運航システム、および先進的船舶関連の技術を開発する最新鋭の設備を収容する予定です。また、同研究所では、造船および船舶修理業界を支える現在および次世代の労働力を養成するための労働力開発にも焦点を当てます。MEPS研究所へのLAVLEの投資により、設計士、技術者、プログラマー、アナリストを含む少なくとも25人の高給職を創出することが期待されています。

LAVLEは、2019年上半期にニューポート・ニューズ市の承認を得るために、研究所のエンジニアリング・建設計画を設計する予定です。建設は2019年の夏に開始され、2020年の夏には入居が予定されています。

「ニューポート・ニューズの人材育成のメリットは語り切れません。ODUおよびMEPS研究所との提携の技術的な利点に加えて、LAVLE USAは、私共のビジネスに更に投資が増大すると目される事業機会に対する労働力を開発していくということに、とても胸を躍らせています。この地域での船舶の電化とハイブリッド化は極めて重要な将来市場です。」とLAVLEのCEOであるDr. Jason Nyeは述べています。

「オールド・ドミニオン大学では、私共のデジタル造船構想を端緒とし、米国が優秀船舶を建造し修理する (ABRGs: America Builds and Repairs Great Ships) という、いくつかの提携先の共通ビジョンに沿ったこのプロジェクトに興奮を覚えています。これこそがODUが提携したいと考える共同研究そのものです。これは、最先端技術であり、地域に大きな経済的影響を与え、地域内の軍事、海洋、工業の拠点を支援し、学生、業界および海軍の関係者に実践的な訓練と教育を提供するものです。」と、John Broderick ODU学長は述べました。

「私共はLAVLEとODUがMEPS研究所をニューポート・ニューズに設置することを選んで下さったこと、喜びに存じます。」とマッキンリー・L・プライス市長は述べられました。「MEPSで行われる研究開発は、商業および軍事市場に新しい技術をもたらし、海事革新と建造の卓越した中心地としてのニューポート・ニューズの役割を拡大することでしょう。」

LAVLE はニューポート・ニューズ市の経済開発局 (EDA) から 1.33 エーカー (約 5,400 平米弱) の土地を賃借し、一部設備等を取得する契約を締結する予定です。建設が進められている間は、一時的な MEPS 研究所は、Jefferson Avenue 12050 の EDA 応用研究センターに設置される予定です。

ニューポート・ニューズ市の開発局長兼 EDA の秘書役・財務部長であるフローレンス・キングストン女史は、「市当局と EDA は MEPS をお迎えすることに心を躍らせています。私共は、研究所のサイト選択プロセス中に LAVLE と ODU が示された起業家的アプローチに感銘を受けました。また、このプロジェクトは、私共の経済基盤をさらに多様化し豊かにすることに役立ちます。」

LAVLE は、日本のバッテリー会社である 3DOM の先進的なエネルギー貯蔵技術と Ockerman Automation のクラス最高の海洋エンジニアリング、設計、システムインテグレーションサービスを組み合わせて、防衛、再生可能エネルギー、および海洋輸送市場に製品とサービスを提供する合弁会社です。

ODU は、24,500 人以上の学生、厳格な学者連、活発な居住者のコミュニティを持ち、合衆国連邦経済に年間 260 万ドルを拠出するイニシアチブを持つ、バージニア州在の起業家精神を持った博士研究課程のある大学です。